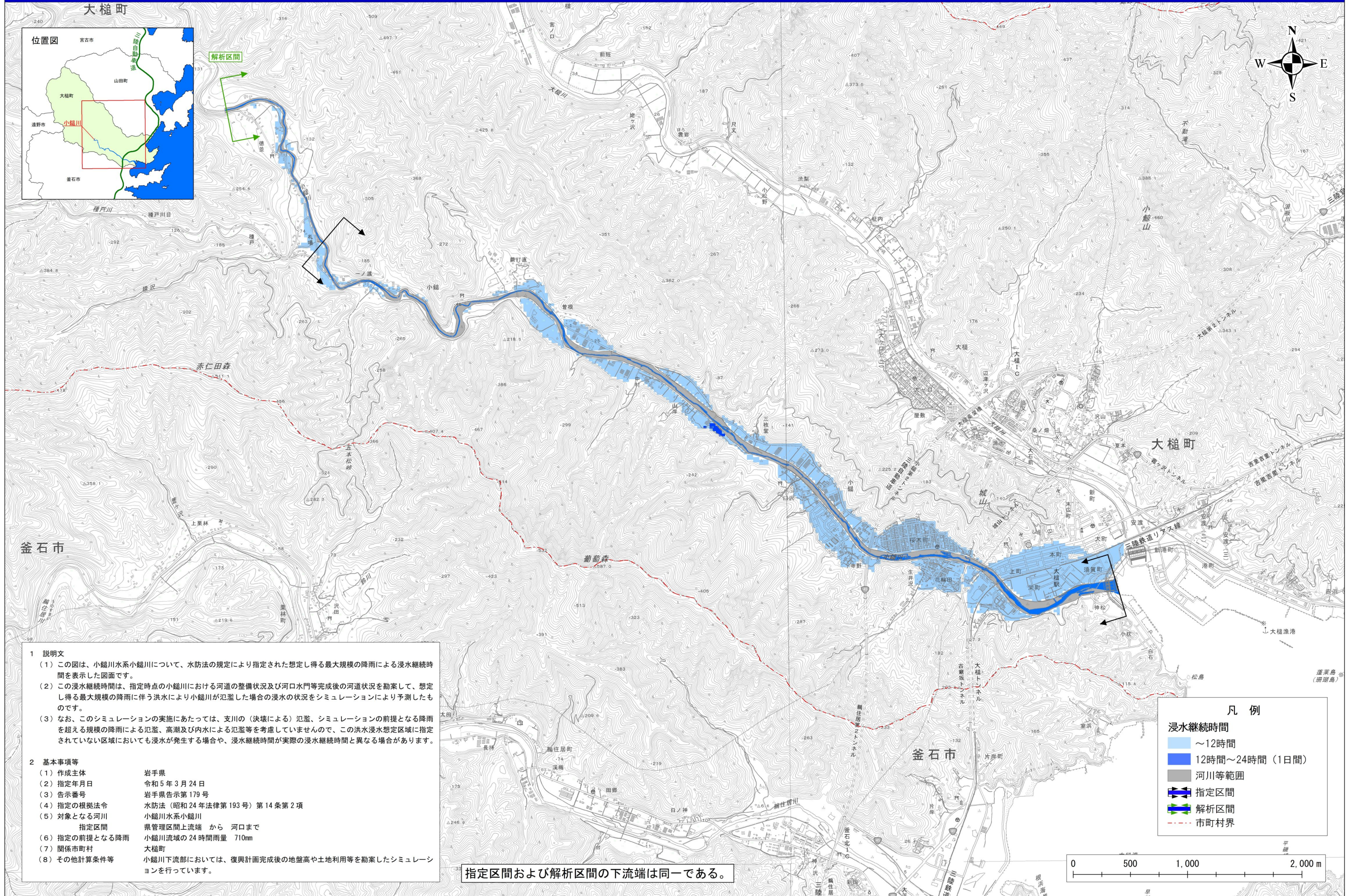


小鍬川水系小鍬川 洪水浸水想定区域図（浸水継続時間）



1 説明文

(1) この図は、小鍬川水系小鍬川について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による浸水継続時間を表示した図面です。

(2) この浸水継続時間は、指定時点の小鍬川における河道の整備状況及び河口水門等完成後の河道状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により小鍬川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体	岩手県
(2) 指定年月日	令和5年3月24日
(3) 告示番号	岩手県告示第179号
(4) 指定の根拠法令	水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
(5) 対象となる河川	小鍬川水系小鍬川
指定区間	県管理区間上流端 から 河口まで
(6) 指定の前提となる降雨	小鍬川流域の24時間雨量 710mm
(7) 関係市町村	大槌町
(8) その他計算条件等	小鍬川下流部においては、復興計画完成後の地盤高や土地利用等を勘案したシミュレーションを行っています。

指定区間および解析区間の下流端は同一である。

凡 例

浸水継続時間	
～12時間	（浅い青の塗りつぶし）
12時間～24時間（1日間）	（濃い青の塗りつぶし）
河川等範囲	（黒い線）
指定区間	（黒い矢印）
解析区間	（緑色の矢印）
市町村界	（赤い点線）

